

○ 飼養及び保管の状況

- 1) 動物種 (哺乳類、鳥類、爬虫類) 平成28年3月31日現在  
 哺乳類: マウス、ラット、ウサギ、ツパイ、マーモセット、マカク  
 鳥類、爬虫類: なし
- 2) 動物数 (哺乳類) 平成28年3月31日現在  
 マウス : 27,000  
 ラット : 240  
 ウサギ : 7  
 ツパイ : 12  
 マーモセット : 49  
 マカク : 37

3) 施設の情報

飼養保管施設の総数: 6  
 飼養保管施設の名称: 実験動物施設、行動実験室、大動物施設

○ その他

- 1) 平成27年度の実験計画書の年間の承認件数  
 91件
- 2) 平成27年度の教育訓練の実績(実施月日、実施内容の概略、参加者数)  
 実施月日: 平成27年4月10日、同15日、同20日  
 実施内容の概略: 動物実験関連法令・機関内規定等、動物実験倫理、麻酔法、  
 安楽死法、動物実験、飼育管理、実験動物施設利用規則、  
 遺伝子組換え生物等・病原微生物等取扱実験(P1/P1A、  
 P2/P2A、P3/P3A)、大動物実験、大動物感染実験  
 参加者数: 341名

3) 動物実験委員会

動物実験倫理委員会			
区分	人数	専門分野	所属
動物実験等に関して優れた識見を有する者	9	ゲノム医科学	ゲノム医化学研究分野
		認知症・高次脳機能	認知症・高次脳機能研究分野
		認知症・高次脳機能	認知症・高次脳機能研究分野
		脳発達・神経再生	脳発達・神経再生研究分野
		精神行動医学	精神行動医学研究分野
		生体分子先端	生体分子先端研究分野
		生体分子先端	生体分子先端研究分野
		基盤技術	基盤技術研究センター
実験動物に関して優れた識見を有する者	3	運動・感覚システム	運動・感覚システム研究分野
		基盤技術	基盤技術研究センター
		獣医学	外部委員
その他学識経験を有する者	3	脳発達・神経再生	副所長
		事務	事務局
		医学	外部委員
実験動物施設運営委員会			
区分	人数	専門分野	所属
動物実験等に関して優れた識見を有する者	7	ゲノム医科学	ゲノム医化学研究分野
		認知症・高次脳機能	認知症・高次脳機能研究分野
		脳発達・神経再生	脳発達・神経再生研究分野
		精神行動医学	精神行動医学研究分野
		生体分子先端	生体分子先端研究分野
		生体分子先端	生体分子先端研究分野
実験動物に関して優れた識見を有する者	2	運動・感覚システム	運動・感覚システム研究分野
		基盤技術	基盤技術研究センター
その他学識経験を有する者	3	脳発達・神経再生	副所長
		事務	事務局
		事務	事務局